

## 令和6年度事業計画

令和6年度における事業計画は次のとおりとする。

### I 事業方針

公社は、「神戸市域の農漁業および里山・農村地域の活性化に資する事業を実施することにより、市民福祉の向上と市域農漁業および里山・農村地域の発展に寄与する。」という定款の目的及び神戸市から示された外郭団体のミッションを達成するため、ガバナンスの強化、法令や公社諸規程の遵守等に取り組むとともに、経営改革プラン、中期経営計画等の進捗管理を行い、持続可能な農業の振興や農村定住環境の整備等のほか、六甲山牧場、海づり公園等のレクリエーション施設の運営、神戸ワイナリー（農業公園）、フルーツ・フラワーパーク、栽培漁業センターの管理運営等、神戸市の農漁業振興施策の一翼を担う事業を行っていく。

なお、神戸ワイン事業については、製造・販売事業の12月（予定）の継承に向けて、白鶴酒造株式会社と協議を行っていく。

### II 事業計画

1. 里山・農村地域活性化事業 103,925千円

(1) 里山・農村活性化事業 75,608千円

農地保全活用事業、空家保全活用事業、里山資源保全活用事業、人材育成マッチング事業の4つの事業を柱とした事業を推進し、里山農村地域の振興及び活性化をはかる。

① 農地保全活用事業

果樹新規就農研修の実施、「こうべ給食ファーマー」の育成

② 空家保全活用事業

農村定住促進コーディネーター設置、移住体験施設の運営、農村版空家おこし協力隊の設置と活用支援、移住起業ワンストップ相談窓口の運営

③ 里山資源保全活用事業

茅場の育成・管理等

④ 人材育成マッチング事業

神戸ネクストファーマー事業、神戸農村スタートアッププログラムの実施

(2) 里山その他事業 17,408千円

神戸地域おこし隊による新規就農支援や移住サポートの他、果樹ネクストファーマーの育成、ラジコン草刈機など、スマート農機レンタル事業などを行う。

(3) 里山活性化支援事業 10,909千円

里山活性化支援金を活用し、「持続可能な農漁業の推進及び里山・農村地域の活性化」に

寄与する活動や取り組みに補助を行う。

## 2. 施設管理運営に関する事業

1,081,674千円

### (1) 六甲山牧場（指定管理者事業）

401,515千円

神戸を代表する自然豊かな観光牧場として、適切な施設の管理を行うとともに、動物とのふれあいの場を提供し「楽しみ方いろいろ、五感を満たす体験型牧場」をコンセプトに、カウボーイエリアや流鏑馬イベント、毛刈りやシーブドックショー等の動物イベントの充実。神戸ビーフ見学コンテンツの新設や、SNS映え用のフォトスポットの拡充、ブランコやハンモックなども設置し非日常空間の演出をはかる。また、牧場産羊毛を活用したワークショップや動物とのふれあい体験等の充実、オリジナル商品の販売等を行い、牧場の魅力向上をはかるとともに、ホームページやSNSを活用したタイムリーな情報を発信し、若いファミリー層、カップルに選ばれる施設を目指すことで、集客増加をはかる。

また、神戸ビーフの素となる但馬牛の繁殖事業を行い、素牛の供給や適正な飼育管理を行う。

#### ア 六甲山牧場管理運営事業

179,908千円

##### ① 入場料金徴収業務

入場料金	105,140千円
入場者数	265,000人

##### ② 駐車場料金徴収業務

駐車料金	56,168千円
駐車台数	大型車 240台
	普通車 71,000台
	合計 71,240台

##### ③ 但馬牛飼育業務

16,308千円

##### ④ その他

2,292千円

#### イ 六甲山牧場自主事業

221,607千円

##### ① 売店

収入金額	137,021千円
(内 訳)	
チーズ館売店	61,710千円
ロコロコ	30,141千円
商品外販	45,170千円

##### ② テナント

収入金額	28,755千円
------	----------

(内 訳)

レストラン神戸チーズ	7,410 千円		
レストランシープベル	4,745 千円		
ミルクカフェカウベル	4,000 千円		
カフェデルパパ	5,200 千円		
ヒュッテ (南売店)	7,400 千円		
③ チーズ製造		製造個数	20,000 個
④ まきば夢工房体験事業			
収入金額	17,010 千円	利用人数	18,260 人
⑤ ポニー引き馬			
収入金額	13,921 千円	利用人数	21,180 人
⑥ その他			
収入金額	24,900 千円		

(2) 海づり公園 (指定管理者事業) **121,604千円**

適切な施設の管理運営を行うとともに、利用者の安全を重視した運営を行う。

釣り人口の底辺拡大を目標に、釣り関係業界等とタイアップするなど、初心者向けの釣り教室や、ファミリー層・若い釣り人を対象とした、イベントや、釣りのハイシーズンにはナイター営業を行う等利用者サービスを拡充させる。

また、SNSを活用したタイムリーな情報発信に積極的に取り組む。

ア 海づり公園管理運営事業 **79,875千円**

① 入場料金徴収業務			
入園料金	61,897 千円		
入園者数	85,000 人		
② 駐車場料金徴収業務			
駐車料金	17,978 千円		
駐車台数	34,500 台		

イ 海づり公園自主事業 **41,729千円**

① 売店			
収入金額	38,429 千円		
(内 訳)			
売店	36,567 千円		
自動販売機	1,862 千円		
② 活魚販売			
収入金額	2,746 千円	販売尾数	1,130 尾
③ その他			
収入金額	554 千円		

(3) フルーツ・フラワーパーク **360,697千円**

地域農業の活性化、農業や食への理解を深めるための施設運営、地域農家のニーズに沿った野菜等の栽培・指導等の事業を実施する。

また、園内果樹園でのフルーツ狩りや花等の展示および販売のほか、ファームサーカス等のテナント事業者等と連携したイベントを開催する等、施設の魅力向上をはかるとともに、売店の品ぞろえの充実の他、果樹園のフルーツ直売等、来場者サービスに努める。

ア フルーツ・フラワーパーク管理事業 **249,333千円**

入場者数 1,310,000人

イ フルーツ・フラワーパーク自主事業 **111,364千円**

- ① 売店 38,000千円
- ② 自動販売機 2,205千円
- ③ テナント 25,284千円
- ④ その他 45,875千円

(4) 神戸ワイナリー（農業公園） **67,261千円**

施設の維持管理や修景業務を行うとともに、ワインまつり等のイベントや、広大な敷地を利用したマラソン大会等の開催、持込イベントの誘致の他、バーベキュー場やカフェの運営等、賑わいを創出する。

ア 農業公園管理事業 **59,591千円**

入園者数 139,500人

イ 農業公園自主事業 **7,670千円**

- ① バーベキュー場（テナント） 4,178千円
- ② 軽食堂（テナント） 2,574千円
- ③ 自動販売機 490千円
- ④ その他 428千円

(5) 神戸市西部域漁港 **70,838千円**

兵庫区、長田区、須磨区および垂水区内にある漁港等の緑地管理、清掃、道路および通路管理、監視・保安警備等を実施する。

(6) 栽培漁業センター **59,759千円**

施設の維持管理の他、「豊かな海」の実現に向けて、ヒラメ・マナマコ・アサリの種苗生産に加え、マコガレイ・カサゴを試験生産し、稚魚の中間育成・放流を実施する。また、サーモン・マダコの新種導入の検討を始める等、水産資源の維持増大に取り組むとともに、栽培漁業に関する情報収集・発信等の業務を実施する。

また、小学生の授業の一環として、施設見学の受け入れなど漁業教育の場づくりを行う。

### 3. 自主事業

375,493千円

#### (1) 神戸ワイン事業

264,224千円

「神戸産ぶどう100%」「安心・安全で美味しい」品質の高いワインの製造・販売を行う。

原料用ぶどうについては、新品種の試験栽培や生産計画に基づく改植を行うとともに、剪定で切り落とした枝から生産したバイオ炭や、神戸市の下水から精製したリン酸を使った肥料を一部の圃場に散布する等生産者と一体となって品質向上に取り組む。

また、神戸ワイナリー開園40周年を記念したイベントの実施、外部イベントやワインコンクールへの積極的な参加等、よりいっそう市民に神戸ワインをPRし、販売の強化につなげていく。

なお、12月に予定している神戸ワインの製造・販売事業の継承について、白鶴酒造株式会社と協議を行っていく。

ワイン用ブドウ収穫量	200 t
醸造量	110kℓ (720mℓ換算で153千本)
販売量	140千本 (720mℓ換算)

#### (2) 有機関連事業

92,163千円

##### ア 堆肥利用促進事業

23,005千円

堆肥購入支援数量 6,000 t

##### イ 堆肥ペレット化事業

69,158千円

土づくりに不可欠な堆肥を、ペレット化することにより利便性・保存性を向上させ、利活用推進を図るため、令和5年度に国と市の補助金を活用し整備した施設で、ペレット堆肥の製造および市内の農業生産者等への販売を行っていく。

ペレット堆肥販売量	500 t
袋詰めバラ堆肥販売量	300 t

#### (3) 駐車場管理運営事業

19,106千円

若宮駐車場 (須磨区) 2,880千円 月極利用台数 792台

JR道場駅前駐車場 16,226千円 月極利用台数 528台

時間貸利用台数 26,800台

### 4. ガバナンス強化に向けた取り組み

法令遵守や企業倫理に則った適正な事業運営を行っていくため、コンプライアンス、リスク管理、ハラスメント防止の徹底に向けた研修等を充実するなど、ガバナンスコードに即した組織運営を行うとともに引き続き社内のガバナンス強化に取り組む。